

2015年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

名寄市立大学

2016年6月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定（2009年4月8日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定（2009年4月8日制定） 名寄市立大学動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 委員会構成など規程に沿った設置がなされている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

### 3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定（2009年4月8日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程に従い、教育訓練など含めて適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定（2009年4月8日制定） 名寄市立大学組み換えDNA動物安全管理規定（2009年4月8日制定） 動物実験緊急時対応マニュアル（2014年10月23日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規程及びマニュアルに従って適切に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>名寄市立大学動物実験に関する規定（2009年4月8日制定）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験規程に沿った体制の元に飼養保管しているが、動物実験管理者講習を受講したものがいない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>早急に動物実験管理者を配置する。</p>

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定（2009年4月8日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
4) 改善の方針、達成予定時期

### 2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画承認報告書 ・動物実験結果報告書 ・実験動物管理記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画承認報告書 ・動物実験結果報告書 ・実験動物管理記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・実験室設置（新規・更新・変更）承認申請書 ・施設等（飼養保管施設・実験室）廃止届 ・実験動物管理記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程等整備されており、それに沿った使用が行われている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・実験室設置（新規・更新・変更）承認申請書 ・施設等（飼養保管施設・実験室）廃止届 ・実験動物管理記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内の飼養保管施設は、適正に維持管理が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学における動物実験講習会実施状況（平成 2015 年度） （受講者数：40 名）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験実施者に対する教育は外部講師により行われているが、実験動物管理者の設置がされておらず、設置後早急に教育を受けようようにしたい。
4) 改善の方針、達成予定時期 次年度以降に達成できるよう努力する。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・名寄市立大学ホームページ（情報公開）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検評価報告書の公開により、情報を開示している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

--

動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書集計表（平成 2015 年度）						
学科名	動物実験計画書の審査のまとめ			動物実験従事者数及び飼養者数	飼養保管施設の設置状況	飼養保管施設から独立した実験室
	許可件数	改訂後許可件数	不許可・取下げ件数			
栄養学科	2	0	0	51	1	1
看護学科	0	0	0	0	0	0
社会福祉学科	0	0	0	0	0	0

動物種ごとの飼養数（平成2015年度）

（頭数）

動物種名	栄養学科	看護学科	社会福祉学科	合計
マウス	216	0	0	
ラット	3	0	0	

（例）100頭を200日飼養した場合  $100\text{頭} \times 200\text{日} = 20,000\text{頭}$   
 飼養数 =  $20,000\text{頭} / 365\text{日} = 54\text{頭}$ （頭未満切り捨て、1未満は1とする）